

社会に 笑顔

それぞれの国や地域の皆さまと連携し、持続可能な社会の実現と皆さまの笑顔に貢献します。



「社会に笑顔」への取り組みの詳細につきましては、下記アドレスからご覧いただけます。

<https://www.maruchan.co.jp/csr/society/fundraising/>



食品ロスをテーマとした東京大学の学生への研修の様子

主な取り組み

循環型社会への 貢献

- 01 食品ロスの削減
- 02 地域社会との活動
- 03 持続可能な資材の調達

食品ロスの削減

食品ロスの削減に向けて、原材料の受け入れから商品開発、製造、流通、お客さまの使用・廃棄までの商品ライフサイクル全体で貢献できる取り組みを行っています。原材料の有効活用や一部商品の賞味期限の延長、年月日表示から年月表示への切り替え、製造上のロスをなくす取り組みを行うとともに、ご家庭の冷蔵庫で余りがちな野菜などの常備食材の消費を促進する商品を開発しています。また、生産・在庫管理の精度向上を通じて、廃棄される商品の削減にも取り組んでいます。その他、フードバンクや子ども食堂へ食品を寄贈し、本来ならまだ食べられる食品の廃棄削減につながる活動を行っています。

2021年度に賞味期限を延長した商品の一例



フライパンでお手軽!
チャンポン 2人前
賞味期限: 15日 → 21日

6日延長



まぜら〜 濃厚にんにく醤油
まぜそば 2人前
賞味期限: 21日 → 30日

9日延長

地域社会との活動

各事業所の近隣の方々を対象とした工場見学の受け入れ、地域の清掃活動やスポーツなどのイベントの支援や協賛、各事業所と地方自治体とのパートナーシップ協定や災害時協定の締結などを行っています。例えば、北海道事業部では、所在地である小樽市とのパートナーシップ協定の継続、地元の祭りやスポーツイベントへの協賛、生涯学習センターでの食育講座の実施、災害時の物資提供など、「いつも身近な存在でありたい」というビジョンのもと、活動しています。また、障がい者雇用の促進と働きやすい環境の実現にも努めています。例えば(株)フレッシュダイナーの山形工場では、県内の自治体やNPO団体との連携により就労支援を行うことで、障がい者雇を増やすとともに長期就業ができる作業環境を整えています。



(株)フレッシュダイナー本社

持続可能な資材の調達

環境・社会・人権等に配慮した持続可能な資材の調達を開始しています。パーム油については、調達先各国の法令や規制を順守するとともに、熱帯雨林や高炭素貯蔵地の保護・人権の尊重・トレーサビリティの確立に向け、2019年にRSPO(持続可能なパーム油のための円卓会議)に加盟し、その「原則と基準」に基づいてパーム油の調達を進めています。米国の即席麺を製造する全工場、国内においては関西工場と(株)酒悦房総工場にてRSPOサプライチェーン認証を取得し、今後も取得事業所を拡大していきます。国内外の東洋水産グループ全体で、2030年度末までに持続可能なパーム油に切り替えることを目標にしており、2021年度はRSPO認証パーム油(マスバランス・ブック&クレーム)への切り替え率が77%となっています。紙資源については、カートンやパッケージのFSC認証紙への切り替えを開始しています。



マルチャンインク テキサス工場